

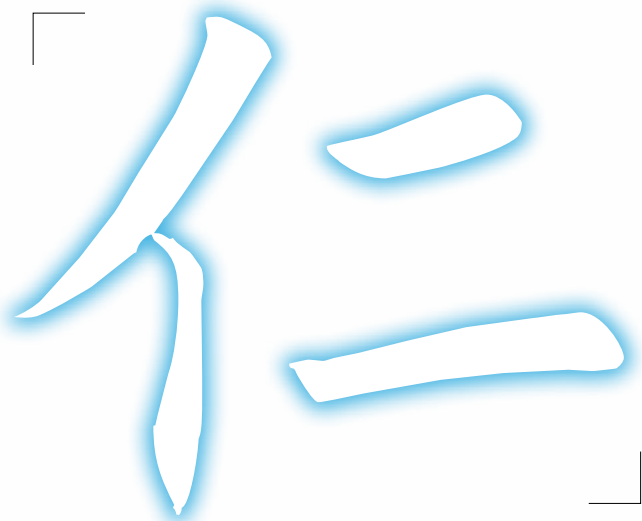


# 順天堂大学大学院 医学研究科 2024

順天堂  
JUN TENDO

# 今、ふたたび

## 古き歴史と日新の科学を踏まえて



順天堂は、江戸後期の天保9(1838)年、今から186年前に学祖・佐藤泰然が江戸・薬研堀に設立したオランダ医学塾(和田塾)に端を発し、いまに繋がる日本最古の西洋医学塾です。

幕末、攘夷・洋学排斥の動きもあり、江戸より下総国佐倉に移った順天堂には、全国各地より百数十名を超える俊英が参集し、「日新の医学、佐倉の林中より生ず」と今に語り継がれるが如き、西洋医学研究・教育、そして臨床医学実践の場となりました。

順天堂第二代堂主・佐藤尚中は、明治2(1869)年、明治新政府の要請を受け、佐倉より多数の門下生を率いて上京し、宮内省「大典医」(明治天皇の主治医団長)・文部省「大学大博士」第一号を拝命し、大学東校(現 東京大学医学部の前身)の初代校長として近代医学教育確立に尽力し、西洋医学教育最高学府(東京帝国大学医学部)の礎を固めました。順天堂堂主に帰任した佐藤尚中は佐藤進らと順天堂醫事研究会を設立し、順天堂医院と醫事研究会を基盤に医師の育成を発展させました。順天堂に学んだ者は医師開業試験を免除されました。済生学舎、済衆舎、博愛舎を始めとする多くの医学校の設立を助け、その学生及び卒業生(野口英世ら)は順天堂で臨床教育を受けました。これら医学校を母体として、その後日本医科大学、東京医科大学、東京女子医科大学など多くの大学が誕生していきます。

佐藤進は、明治2(1869)年、明治新政府発行の旅券第一号をもってドイツに留学し、明治7(1874)年、アジア人として最初のベルリン大学医学部卒業生、そして医学博士となりました。ドイツより帰国した佐藤進は、佐藤尚中と共に医師育成を続け、明治8(1875)年10月に日本初の医学雑誌『順天堂醫事雑誌(現在は欧文誌、Juntendo Medical Journal:JMJとして)』を発刊し、近代医学情報を日本全国に発信しました。第三代堂主となった佐藤進は、順天堂医院長在任中に

陸軍本病院長や日清・日露両戦役の陸軍軍医総監など国家枢要の職を兼任して国難に対峙しました。明治18(1885)年、順天堂医院長在任中に、東京大学医学部附属第一医院及び第二医院の初代院長、また大韓医院(現ソウル大学医学部)を設立し、初代院長・医学部長をも兼任するなど、日本そしてアジアにおける西洋医学教育普及のリーダーとなりました。

第四代堂主(初代理事長)・佐藤達次郎は、順天堂醫事研究会を母体に医学専門学校を開設し、順天堂医科大学へと発展させ、昭和26(1951)年、体育学部(現在のスポーツ健康科学部)を東俊郎を初代学部長として併設し順天堂大学と致しました。順天堂の院長を続けつつ東京医科大学創立に尽力し、初代学長、次いで理事長として、その発展を支えました。

第五代堂主(理事長)・有山登は、大学・病院の施設設備を拡充・整備させ、昭和34(1959)年、大学院医学研究科・博士課程を開設し、昭和46(1971)年、大学院体育学研究科・修士課程(現在の大学院スポーツ健康科学研究科・博士前期課程)を開設しました。更に、昭和42(1967)年、順天堂第2番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属伊豆長岡病院(94床)(現在の静岡病院)」を開院し、順天堂大学の地方への更なる発展を進めました。

第六代堂主(理事長)・東健彦は、昭和59(1984)年、順天堂第3番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属浦安病院(250床)」を開院しました。昭和61(1986)年、厳しい運営事情の中、順天堂創立150周年記念事業として、①医学部附属順天堂医院本館(新1号館)の建設、②体育学部新キャンパス移転、③順天堂高等看護専門学校を改組し、医療短期大学を設立し、本郷より浦安市への移転を計画しました。

第七代堂主(理事長)・懸田克躬は、昭和63(1988)年、体育学部を習志野キャンパスからさくらキャンパス



理事長  
小川 秀興

(現在の印西市)へ移転し、平成元(1989)年、順天堂医療短期大学を浦安キャンパスに開学しました。更に、財団法人順天堂精神医学研究所附属順天堂越谷病院を順天堂第4番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院(221床)」に改組しました。

第八代堂主(理事長)・石井昌三は、平成5(1993)年、体育学部をスポーツ健康科学部へと改組しました。そして順天堂医院本館(1号館)を完成させ、これにより順天堂創立150周年記念事業が完結されました。この間、静岡病院の拡張・増床など、医学部附属病院群としての地域医療機能充実に図りました。

順天堂の看護師養成の歴史も古く、明治29(1896)年、佐藤進は杉本かね[本邦初の看護取締(総婦長)]を登用し、看護婦養成所を開設し、歴代堂主・理事長は講習所、看護学院、准看護婦学院、医学部附属高等看護婦学校、高等看護学校、看護専門学校、医療短期大学(3年制)へと組織体制の転換を進めつつ看護教育を発展させてきました。

そして、第九代堂主(理事長)・小川秀興は、平成12(2000)年、学長就任を機として、当時の石井理事長の了承を得て、大学運営の抜本的改革を果すべく、全職域横断的“学長室委員会(現大学運営連絡協議会：運連協)”を設立し、“大学改革20のプロジェクト”を掲げ、次々と斬新的改革を提案・説



学長  
代田 浩之

明・実行していきました。平成16(2004)年、理事長就任後、この委員会はプロジェクトをその時代と状況に応じて変えつつ、大学運営連絡協議会と名前を改め、現在も継続しております。その結果として、

1. 平成12(2000)年、大学院スポーツ健康科学研究科・博士課程が開設されました。
2. 平成16(2004)年、医療短期大学(3年制)を廃し、順天堂大学第3の学部として4年制の医療看護学部(千葉県浦安市)が開設、拡充されました。
3. 平成14(2002)年6月、東京都江東高齢者医療センターが開院し、平成16(2004)年4月より東京都から順天堂に運営移管され、順天堂第5番目の医学部附属病院「順天堂東京江東高齢者医療センター」となりました。
4. 平成19(2007)年、大学院医療看護学研究科・修士課程が開設され、平成26(2014)年には博士後期課程が開設されました。
5. 平成22(2010)年、第4の学部として保健看護学部(静岡県三島市)が開設されました。
6. 平成25(2013)年には、海外からの留学生や国内の医学士以外の研究者の為に大学院医学研究科・修士課程が開設されました。
7. 練馬区における病院誘致計画を進め、多数の応募医療機関の中から病院運営者として選定され、平成17(2005)年、順天堂第6番目の医学部附属病院「練馬





病院」が開院されました。

8. 大学内に文部科学省(文部省)などの認可・助成を受け、最先端的教育研究基盤として、以下のセンター・研究所が設立されました。

- ①平成10(1998)年：アトピー疾患研究センター
- ②平成11(1999)年：疾患モデル研究センター
- ③平成12(2000)年：老人性疾患病態・治療研究センター
- ④平成14(2002)年：環境医学研究所
- ⑤平成15(2003)年：感染制御科学研究センター
- ⑥平成17(2005)年：スポーツ健康医科学研究所
- ⑦平成19(2007)年：スポーツロジックセンター
- ⑧平成20(2008)年：国際交流センター
- ⑨平成25(2013)年：ゲノム・再生医療センター
- ⑩平成25(2013)年：先導的がん医療開発研究センター
- ⑪平成26(2014)年：女性スポーツ研究センター
- ⑫平成27(2015)年：静岡災害医学研究センター
- ⑬平成28(2016)年：難病の診断と治療研究センター
- ⑭平成29(2017)年：革新的医療技術開発研究センター  
(オープンイノベーション「GAUDI」)
- ⑮令和元(2019)年：順天堂かゆみ研究センター
- ⑯令和3(2021)年：ジェロントロジー研究センター
- ⑰令和3(2021)年：脳血管内治療学研究センター
- ⑱令和3(2021)年：AIインキュベーションファーム
- ⑲令和4(2022)年：シミュレーション教育研究センター
- ⑳令和5(2023)年：健康創薬先端リサーチセンター

9. 平成17(2005)年度から開設した寄付講座、平成28(2016)年度から開設した共同研究講座及び令和3(2021)年度から開設した産学協同研究講座は年々増加し、令和5(2023)年度には共同研究講座46件、寄付講座12件、産学協同研究講座4件の計62講座が設置されています。

10. 平成27(2015)年、第5の学部として国際教養学部が開設され、国際総合大学・大学院大学としての基盤を固めました。

11. 平成31(2019)年、第6の学部となる保健医療学部

理学療法学科・診療放射線学科が開設されました。

12. 令和4(2022)年、千葉県浦安市日の出地区の校地に「浦安・日の出キャンパス」が開設され、第7の学部となる医療科学部臨床検査学科・臨床工学科が開設されました。

13. 令和5(2023)年、浦安・日の出キャンパスに第8の学部として健康データサイエンス学部が開設され、第4の大学院研究科として保健医療学部を基礎として大学院保健医療学研究科が開設されました。

14. 令和6(2024)年、浦安・日の出キャンパスに第9の学部として薬学部が開設されました。また、第5の大学院研究科として大学院国際教養学研究科が開設され、第6の大学院研究科として健康データサイエンス研究科(仮称)の設置が計画されています。

順天堂は、附属6病院合計で総病床数3,589床を有し、日本最大規模の強固なネットワークを形成しています。国民の医療ニーズに幅広く対応する高い専門性を発揮し、総合力に秀でた医育機関として発展するとともに、令和元(2019)年7月に外国人患者の急増に対応して国際診療部を設置するなど国際レベルでの病診・病病連携を強めております。

現在、国際連携大学・研究所としては、北京大学、第四軍医大学(西安)、中国医科大学、中日友好医院(北京)、タイ国立皮膚病研究所(バンコク)、ベトナム軍医大学、メイヨークリニック、MDアンダーソンがんセンター、シャリテ医科(ベルリン)大学などがあり、国際交流協定校も約83校に達し、海外からの留学生・研究生は増え続けています。

本学は「不断前進」の理念のもとに学是「仁」を大切にしながら、出身校、国籍、性別の差別のない“三無主義”を学風として掲げ、9学部5研究科6附属病院からなる「健康総合大学・大学院大学」として教育・研究・医療そしてリベラル・アーツを通じて国際レベルでの社会貢献と人材育成を進めております。

学 是

Motto

仁

Jin

人在りて我在り、  
他を思いやり、慈しむ心。  
これ即ち「仁」

I exist as you exist with a heart  
that is considerate and  
cherishes others.

理 念

Principle

不断前進

Fudan Zenshin

現状に満足せず、  
常に高い目標を目指して  
努力を続ける姿勢のこと

Continuously Moving Forward –  
striving for advances and taking  
on new challenges

学 風

School Culture

三無主義

Sanmu Syugi

出身校・国籍・性別の  
差別のないこと

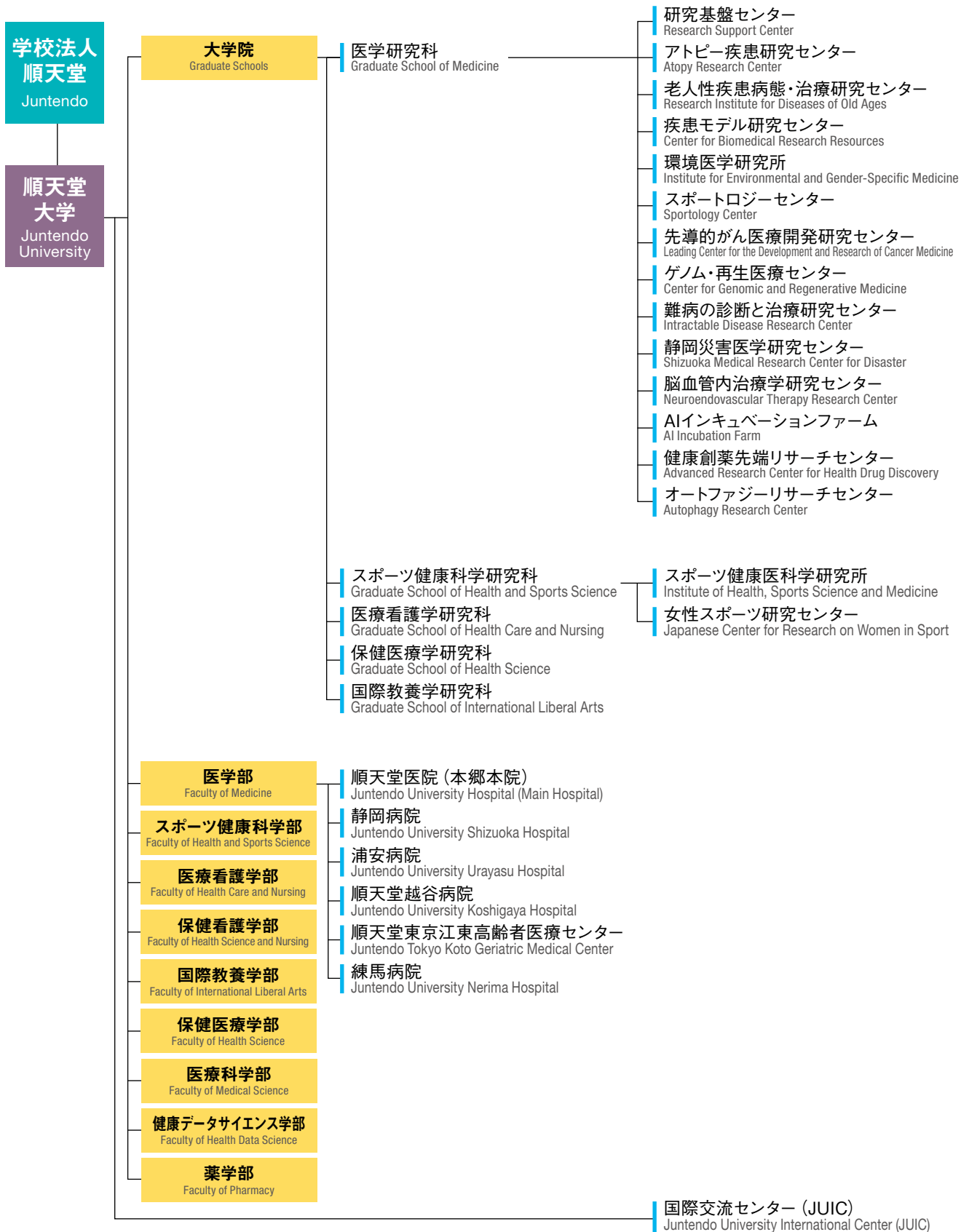
No differences in  
one's old school, nationality,  
and gender

# 組織図

## ORGANIZATION

186年の歴史が築き上げてきた順天堂の現在の姿がこの組織図です。時代と共に歩み、時代と共に変化発展していきます。

The organization chart shows the current shape of Juntendo that has been built on its 186 years of history. Juntendo University grows with the times, while also changing and developing with the times.



### 社会に貢献できる 高度専門職業人・ Physician-Scientistを 育てる



順天堂大学大学院  
医学研究科長

高橋 和久

大学院医学研究科には2つの大きな目的、役割があります。一つは、優れた研究者を育成することです。大学院は「研究の最前線」であり、論理的思考力、科学的な目や批判力を養うことができます。研究することで、医師、研究者あるいは医療従事者・企業人として解決すべき問題に対して、自身で考え、探求し判断する力も習得できます。探求心を持って研究することによってサイエンスの奥深さに触れると、自分の生命科学や医学の世界は一気に広がります。つまり、研究をすることで自らの可能性を大きく伸ばし、そして臨床力、研究力、教育力のみならず人間性の向上を可能性にします。

大学院の目的、役割のもう一つは、日々進歩する医学に常に向かい合う探索的な視点をもつ医師、つまり Physician Scientistを育成し、臨床現場から研究のシーズを発掘し、研究成果を医療・医学へ還元することです。また、臨床医学、基礎医学、医療やスポーツ医学などさまざまな分野における社会に貢献できる高度なプロフェッショナル、高度専門職業人を育成することも大切な役割と考えています。医学・生命科学・情報科学が発展する一方、医学・医療を取り巻く社会環境は急速に変化し、医学・医療の現場は高度化・複雑化しています。そこでは医学以外の多様な専門分野をバックグラウンドとした人材が、医学・医療の知識を具備し、医師等と協力して種々の課題を解決していくことが求められています。

修士課程では医学部以外で教育を受けた大学院

生を受け入れ、本学が構築してきた教育・研究体制を活用し、医学・生命科学・医療学の知識が系統的に修得できるカリキュラムに基づいた教育を提供します。そして、幅広い視野で人間と社会を捉える能力・態度を涵養するとともに、基礎医学、臨床医学の融合的な医学知識の獲得に加え、横断的かつ縦断的に医科学知識を理解し、医科学分野に貢献できる高度専門職業人及び医学・医療の研究者を育成します。

博士課程は、医学を人間に関する総合科学と位置づけ、不断前進する医学的知識・技術を理解、実践し、更にはこれを自ら更新する能力を修学する教育・研究の場です。そして、常に相手の立場にたって物事を考え、人間として、あるいは医学者として他を慮り、慈しむ心、これ即ち学是、「仁」の心を兼ね備えた医学・医療の指導者・実践者を国際的レベルで育成する教育研究の拠点です。このような基本理念に立脚して、生涯にわたって医学と向き合う姿勢をもった基礎医学者と臨床医学者、あるいはその両方を兼ね備えた Physician-Scientist、究極的には心身共に病める人々を救済する“志高き医師・医学者”を育成することを人材養成目的とします。

新しい真実の発見を目指す医師、研究者にも、高度なプロフェッショナルを目指す者にも「若い情熱とエネルギー」が不可欠です。本学医学研究科はそのような意欲ある大学院生を歓迎するとともに、社会に貢献する活躍を期待しています。

---

## Developing Experts and Physician-Scientists

---

### Who Can Contribute to Society

---

**Kazuhisa Takahashi**

Dean, Graduate School of Medicine

The Graduate School of Medicine has two main goals/roles. One is the development of excellent researchers. Graduate schools are at the “Forefront of research,” where logical thinking, scientific viewpoints, and a critical mindset can be fostered. Through research, we can acquire the ability to think independently, explore, and make judgements on problems to be solved as physicians, researchers, medical practitioners, or businesspeople. By exploring the depth of science through research with an inquiring mindset, the world of life science and medicine will expand significantly. In other words, by conducting research, you will expand your possibilities, and it will become possible to improve not only your clinical, research, and educational abilities, but your humanity as well.

The other goal/role of a graduate school is to develop physicians with exploratory perspectives who constantly face ever-evolving medicine, or in other words, physician-scientists, who discover the seeds of research from clinical fields and return the results of their research to medical service and medicine. Furthermore, the development of advanced professionals and experts who can contribute to society in clinical medicine, basic medicine, medical service, sports medicine, and a variety of other fields is an important role of a graduate school. Furthermore, while medicine, life science, and information science have been developing, social environments surrounding medicine and medical service have been rapidly changing, making medical and clinical sites even more sophisticated and complicated. For this reason, human resources with a diverse range of expertise apart from medicine as a background need to be equipped with knowledge in medicine and medical service and work with physicians to solve a diverse range of challenges. For master’s programs, Juntendo University utilizes the educational and research systems that have been estab-

lished thus far, accepting graduate school students who have received education outside of the Faculty of Medicine, and provides education based on a curriculum in which knowledge of medicine, life science, and medical service can be mastered systematically. Furthermore, we foster skills and behaviors that take into consideration people and society with a broad perspective and, in addition to acquiring medical knowledge that combines basic and clinical medicine, develop experts and researchers in medicine and medical service who can contribute to the field of medical science with a cross-sectional and longitudinal understanding of medical science knowledge.

The doctoral program positions medicine as a total science about human beings, offering a forum for education and research to understand and put into practice ever-advancing medical knowledge and technologies and master the abilities to update them. It is also a base for education and research to nurture leaders and practitioners of medicine and medical services at the international level with our motto “jin,” a heart that always thinks about things from others’ perspectives, is considerate, and has compassion for others as a human being and a medical scientist. Based on such fundamental principles, we set the goal of training basic medical scientists and clinical physicians with a lifelong commitment to medicine, or physician-scientists who have both characteristics, and ultimately, fostering “highly motivated physicians and medical practitioners” who will help people suffering both physically and mentally.

“Youthful passion and energy” are indispensable for physicians and researchers seeking the discovery of new truths as well as for those who want to become advanced professionals. Juntendo University’s Graduate School of Medicine welcomes highly motivated graduate school students and expects them to play an active role in contributing to society.



# 研究分野一覧

List of research fields

当研究科は、大きく3つの分野（系）と連携大学院、そして寄付講座、共同研究講座、産学協同研究講座で構成されています。

The program is comprised of three major fields (courses), Affiliate Graduate Schools, Endowed Chairs and Joint Research Chairs, University-Industry Research Cooperation Departments.

系	研究分野		
環境と人間系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■微生物学</li> <li>■感染制御科学</li> <li>■生体防御・寄生虫学</li> <li>■生化学・生体システム医科学</li> <li>■生化学・細胞機能制御学</li> <li>■免疫学</li> <li>■分子病理病態学</li> <li>■膠原病・リウマチ内科学</li> <li>■皮膚科学・アレルギー学</li> <li>■総合診療科学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■臨床薬理学</li> <li>■医史学・医の人間学</li> <li>■スポーツ医学・スポーツロジ</li> <li>■疫学・環境医学</li> <li>■精神・行動科学</li> <li>■法医学</li> <li>■公衆衛生学</li> <li>■医学教育学</li> <li>■病院管理学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境・性差医学</li> <li>■救急・災害医学</li> <li>■クリニカル・トランスレーショナルサイエンス</li> <li>■グローバルヘルスリサーチ</li> <li>■漢方先端臨床医学</li> <li>■ヘルスケアイノベーション</li> <li>■データサイエンス</li> <li>■医療通訳</li> </ul>
人体の生命機能系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■神経機能構造学</li> <li>■神経生理学</li> <li>■眼科学</li> <li>■神経学</li> <li>■脳神経外科学</li> <li>■解剖学・生体構造科学</li> <li>■器官・細胞生理学</li> <li>■人体病理病態学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■細胞・分子薬理学</li> <li>■消化器内科学</li> <li>■循環器内科学</li> <li>■呼吸器内科学</li> <li>■代謝内分泌内科学</li> <li>■腎臓内科学</li> <li>■産婦人科学</li> <li>■血液内科学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小児思春期発達・病態学</li> <li>■麻酔科学</li> <li>■臨床病態検査医学</li> <li>■老化・疾患生体制御学</li> <li>■アレルギー・炎症制御学</li> <li>■脳血管内治療学</li> <li>■脳回路形態学</li> <li>■細胞内分解制御学</li> </ul>
人体の再生・再建系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■消化器外科学</li> <li>■上部消化管外科学</li> <li>■下部消化管外科学</li> <li>■肝・胆・膵外科学</li> <li>■乳腺腫瘍学</li> <li>■心臓血管外科学</li> <li>■呼吸器外科学</li> <li>■小児外科・小児泌尿生殖器外科学</li> <li>■泌尿器外科学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■細胞療法・輸血学</li> <li>■疼痛制御学</li> <li>■リハビリテーション医学</li> <li>■耳鼻咽喉科学</li> <li>■整形外科・運動器医学</li> <li>■形成・再建外科学</li> <li>■放射線診断学</li> <li>■放射線治療学（放射線腫瘍学・医学物理学）</li> <li>■臨床腫瘍学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■緩和医療学</li> <li>■ゲノム・再生医療学</li> <li>■難治性疾患診断・治療学</li> <li>■臨床遺伝学</li> <li>■再生医学</li> <li>■歯科口腔外科学</li> <li>■移植再生免疫学</li> </ul>
連携大学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>■最先端がん臨床研究コース</li> <li>■高度専門医療研究コース</li> <li>■アレルギー・臨床免疫研究コース</li> </ul>		

寄付講座（12講座）

共同研究講座（43講座）

産学協同研究講座（5講座）





Course	Field of research	
Humans and the Environment Course	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Microbiology</li> <li>■ Infection Control Science</li> <li>■ Molecular and Cellular Parasitology</li> <li>■ Department of Biochemistry and Systems Biomedicine</li> <li>■ Molecular and Cellular Biochemistry</li> <li>■ Immunology</li> <li>■ Molecular Pathogenesis</li> <li>■ Rheumatology</li> <li>■ Dermatology and Allergology</li> <li>■ General Medicine</li> <li>■ Clinical Pharmacology</li> <li>■ Medical History and Humanities</li> <li>■ Sports Medicine and Sportology</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Epidemiology and Environmental Health</li> <li>■ Psychiatry and Behavioral Science</li> <li>■ Forensic Medicine</li> <li>■ Public Health</li> <li>■ Medical Education</li> <li>■ Hospital Administration</li> <li>■ Environmental and Gender-Specific Medicine</li> <li>■ Emergency and Disaster Medicine</li> <li>■ Clinical Translational Science</li> <li>■ Global Health Research</li> <li>■ Department of Personalized Kampo Medicine</li> <li>■ Healthcare Innovation</li> <li>■ Data Science</li> <li>■ Medical Interpreter</li> </ul>
Biological Function of the Human Body Course	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Cell Biology and Neuroscience</li> <li>■ Neurophysiology</li> <li>■ Ophthalmology</li> <li>■ Neurology</li> <li>■ Neurosurgery</li> <li>■ Anatomy and Life Structure</li> <li>■ Organ and Cell Physiology</li> <li>■ Human Pathology</li> <li>■ Cellular and Molecular Pharmacology</li> <li>■ Gastroenterology</li> <li>■ Cardiovascular Biology and Medicine</li> <li>■ Respiratory Medicine</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Metabolism &amp; Endocrinology</li> <li>■ Nephrology</li> <li>■ Obstetrics and Gynecology</li> <li>■ Hematology</li> <li>■ Pediatrics and Adolescent Medicine</li> <li>■ Anesthesiology</li> <li>■ Clinical Laboratory Medicine</li> <li>■ Aging Biology in Health and Disease</li> <li>■ Science of Allergy and Inflammation</li> <li>■ Neuroendovascular Therapy</li> <li>■ Department of Neuroanatomy</li> <li>■ Intracellular degradation system</li> </ul>
Regenerative and Reconstructive of the Human Body Course	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Gastroenterological Surgery</li> <li>■ Esophageal &amp; Gastroenterological Surgery</li> <li>■ Coloproctological Surgery</li> <li>■ Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery</li> <li>■ Breast Oncology</li> <li>■ Cardiovascular Surgery</li> <li>■ General Thoracic Surgery</li> <li>■ Pediatric General and Urogenital Surgery</li> <li>■ Urology</li> <li>■ Cell therapy &amp; Transfusion Medicine</li> <li>■ Pain Medicine</li> <li>■ Rehabilitation Medicine</li> <li>■ Otorhinolaryngology</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Orthopedics and Motor Organ</li> <li>■ Plastic and Reconstructive Surgery</li> <li>■ Diagnostic Radiology</li> <li>■ Radiation Oncology and Medical Physics</li> <li>■ Clinical Oncology</li> <li>■ Palliative Medicine</li> <li>■ Genomic and Regenerative Medicine</li> <li>■ Diagnostics and Therapeutics of Intractable Diseases</li> <li>■ Clinical Genetics</li> <li>■ Regenerative Therapy</li> <li>■ Oral and Maxillofacial Surgery</li> <li>■ Transplantation and Regenerative Science</li> </ul>
Affiliate Graduate Schools	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Course of Advanced Clinical Research of Cancer</li> <li>■ Course of Advanced and Specialized Medicine</li> <li>■ Course of Allergy and Clinical Immunology</li> </ul>	

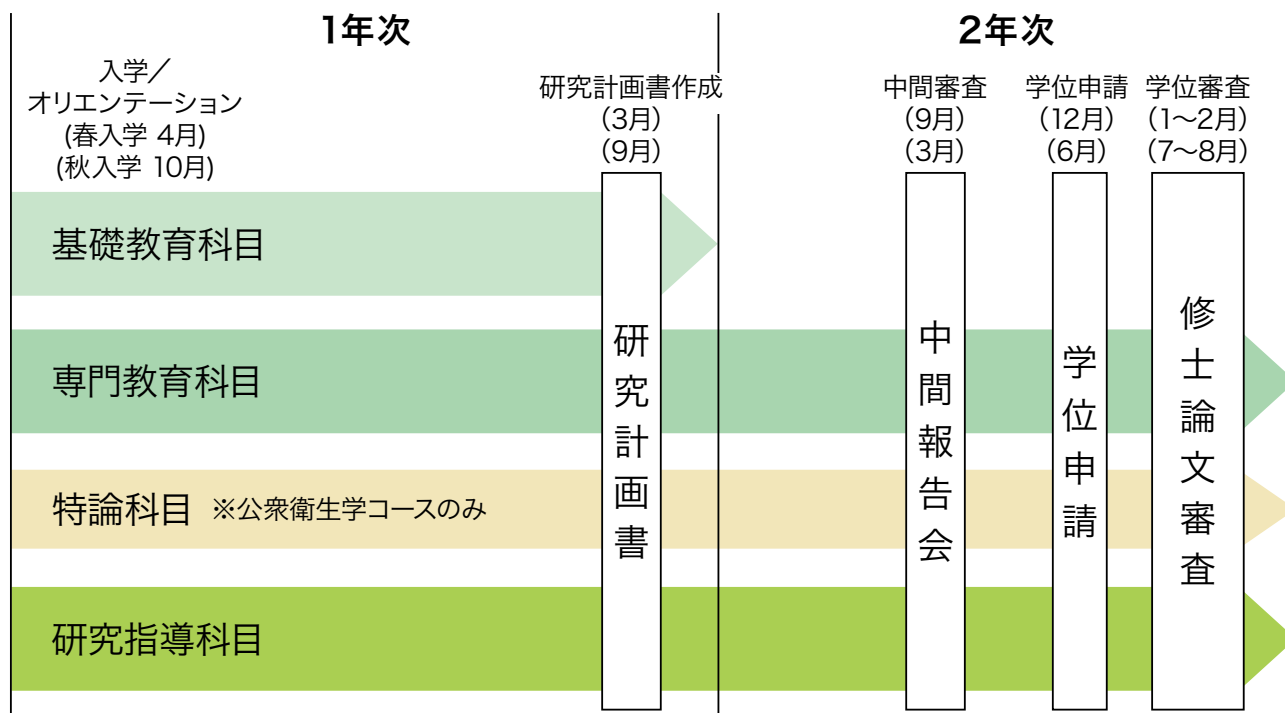
Endowed Chair (12 courses)

Joint Research Chair (43 courses)

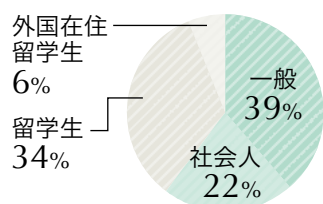
University-Industry Research Cooperation Departments (5 courses)

## ▶ 修士課程・カリキュラム概略図

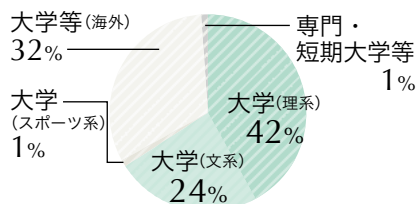
### 学位授与の流れ



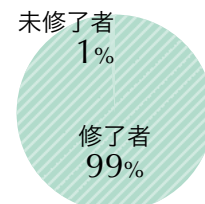
### 令和6年度入学者入試区分



### 令和6年度入学者出身



### 令和5年度修了率



### 令和6年度 外国人学生数

1年生	40
2年生	20
計	60

## ● 高度専門職業人

医学分野以外の教育を受けられた方のうち、すでに医学・医療分野で活躍する社会人の方には、専門職者としてリーダーシップを発揮できる医療人として、また、専門性を更に高め、研究者の立場に立って助言できるリサーチアドミニストレーターとして養成します。医学医療の基礎を学んだ経験が無い方にも、基礎医学および基礎臨床医学分野の総合的基礎医学知識を学ぶ機会を提供し、将来、医療関連分野の現場で活躍できるリーダーとして育成します。

## ● 博士課程への進学

研究指導科目において関心のあるテーマを研究指導担当教員と探究し、得られた専門知識を医科学研究の発展のため継続的に活かすことのできる学際的な人材を養成します。博士課程への進学を目指す方は、修士課程修了後、本学大学院医学研究科博士課程へ進学し、将来、大学の研究員・技術員、官公庁、企業、病院等医療分野への就職も期待されます。

■ 修士課程修了後に博士課程への進学を検討されている方へ

順天堂大学内で定期語学試験を年間4回実施しており、試験に合格すると、博士課程入学試験の語学試験が免除される制度があります。定期語学試験は修士課程在学中に受験できます。

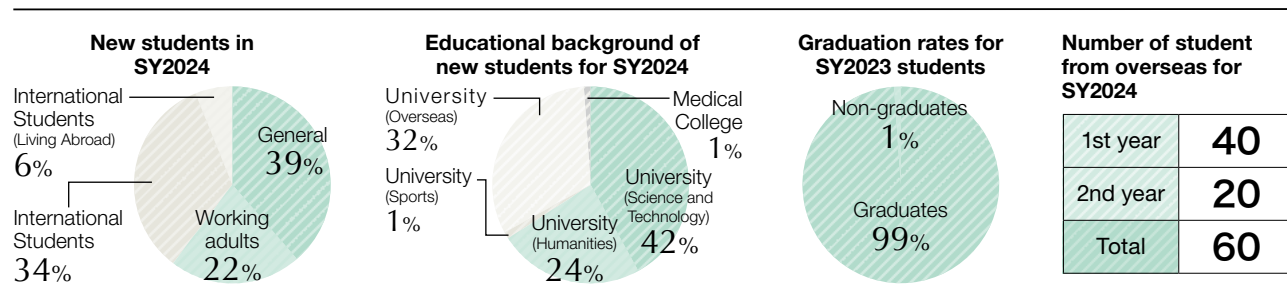
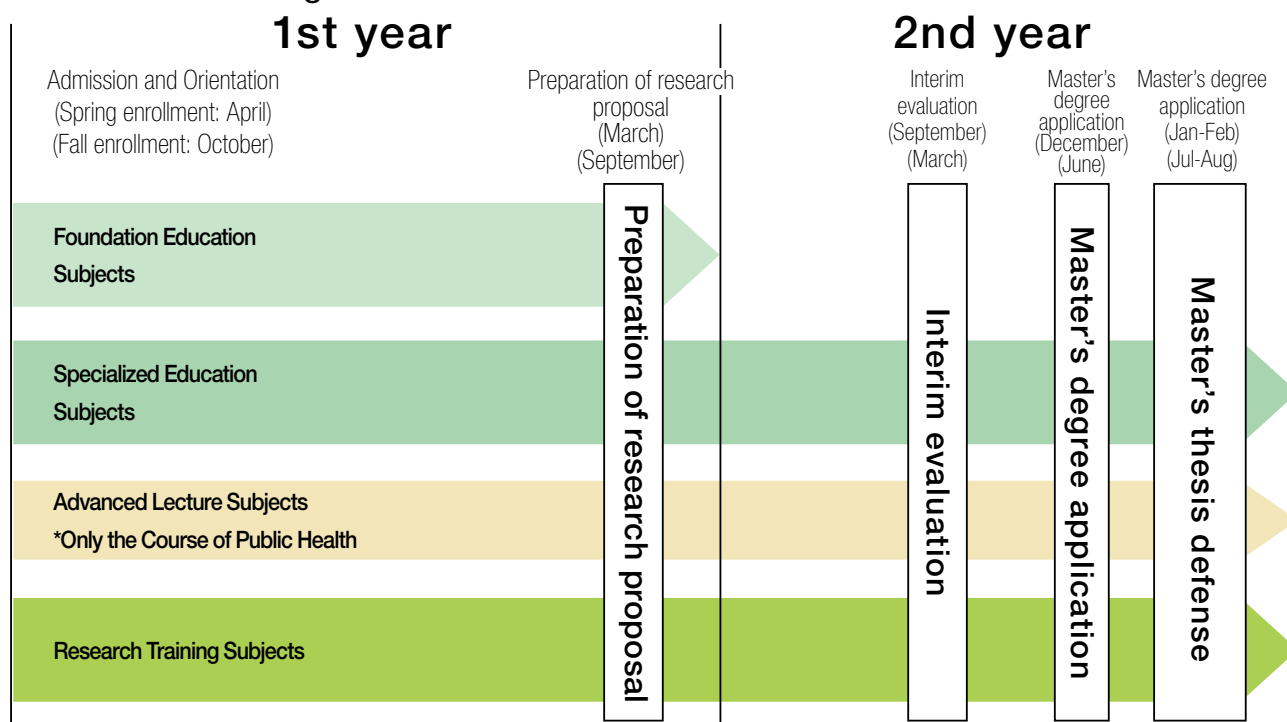


本研究科修士課程は2つのコース、8つの学位プログラムから選択可能です。選択コースによって取得できる学位も異なりますので、ご確認のうえ各コース・プログラムをご選択ください。

コース	学位プログラム	取得学位
医科学コース	<b>展開医科学 学位プログラム</b> <p>医学部以外の教育を受けた学生に対して、基礎的な医学・生命科学・医療学の概要を修得できるようにしました。展開医科学学位プログラムのカリキュラムを履修することで、創造的で幅広い視野を持ち、生涯にわたって医科学と向き合う姿勢を持ち続け、「仁」の心を兼ね備えた、“志高き医学・医療の研究者・高度専門職業人”を国際的レベルで人材養成します。</p> <b>臨床遺伝学（遺伝カウンセリング）学位プログラム</b> <p>臨床遺伝学（遺伝カウンセリング）学位プログラムは、認定遺伝カウンセラー養成課程として、遺伝カウンセリングの実践に必要な専門的知識、カウンセリング理論と技法を体得し、遺伝医療を必要としている患者や家族に適切な遺伝情報や社会の支援体制などの情報を提供して、心理的、社会的サポートを通して当事者の自律的な意思決定を支援する、ゲノム医療に重要な役割を果たす人材を養成します。</p> <b>データサイエンス 学位プログラム</b> <p>データサイエンス学位プログラムでは、ビジネス、医療、スポーツなど各分野のAI及びデータサイエンス領域において、次代の道を切り拓く、トップ&amp;マネジメント層を発掘・育成するため、AIに関する知識とスキルを修得し、医療・健康・スポーツをはじめ、種々な場面で蓄積されたビッグデータを解析分析し、課題解決策や新たな価値を創造できる人材を養成します。</p> <b>International Medical Science Program</b> <p>外国人留学生を対象とした秋入学（10月入学）のプログラムです。</p>	修士 (医科学)
	<p>公衆衛生学コースでは、疫学、生物統計学、社会科学・行動学、保健行政・医療管理学などを修め、臨床研究を実施するための実務・運営能力を身につけた高度専門職業人及び保健施策、健康指導、国際保健活動などグローバルヘルスの現場に必要とされる実践的能力を持った専門家等を養成します。</p> <b>公衆衛生学・グローバルヘルス 学位プログラム</b> <p>公衆衛生学とは、人々の健康増進ならびに疾病による負担や健康水準の格差等の健康への脅威に対処することを目的として、コミュニティーレベルから実践に繋げる学問です。公衆衛生上の諸問題に対する解決能力を身につけ、専門的かつ指導的役割を国内外で果たす次のような人材を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆衛生学・グローバルヘルスの研究や実践を自主的にに行い、基礎知識、倫理観、創造性を持つ優れた人材</li> <li>・グローバルな視野を持ち、国内外の健康に関する諸問題に対処できる人材</li> <li>・グローバルな視点から健康格差や脆弱者の健康の現実を見極め、人類が直面する課題に貢献したいという高邁な理想を持ちあわせている人材</li> </ul> <b>クリニカル・トランスレーショナルサイエンス 学位プログラム</b> <p>「JCI (Joint Commission International)」による認証と「臨床研究中核病院」の認定を有する順天堂医院の豊富な臨床データおよび、充実した臨床研究支援組織（臨床研究・治験センター）を最大限に活用し、実践力を重視した次のような「臨床研究支援者」を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床研究を支援する上で必要なスキルに習熟した人材</li> <li>・臨床研究支援業務を幅広く理解し、多職種連携を高めるチームマネジメント能力に優れた人材</li> <li>・臨床研究者と支援者間の円滑な連携体制を構築できる人材</li> </ul> <b>ヘルスコミュニケーション 学位プログラム</b> <p>ヘルスコミュニケーション学位プログラムでは、厚生労働省の医療通訳養成カリキュラムに基づく認定医療通訳者養成講座を修め、医療通訳に必要な専門的知識、技法を体得し、医療通訳を必要としている患者や家族に適切な支援を提供して、医療者と患者間のコミュニケーションを支援する、医療通訳に重要な役割を果たす人材を養成します。</p> <b>Global Health</b> <p>外国人留学生を対象とした秋入学（10月入学）のプログラムです。</p>	
公衆衛生学コース		修士 (公衆衛生学)

# MS Program curriculum diagram

## Conferment of degree timeframe



## ● Advanced professionals

Among those who have an education in a field other than medicine, working adults already playing active roles in medicine and medical service are developed as medical practitioners who can exert leadership as a professional or a research administrator and who can give advice from the viewpoint of researchers by further enhancing their expertise. We offer opportunities to learn a comprehensive basic medical knowledge in the fields of basic medicine and basic clinical medicine and develop them into leaders who can actively work on medical service-related sites.

## ● Advancing to Doctoral (PhD) Program in Medicine

We develop interdisciplinary human resources who can pursue a theme they have an interest in among Special Graduate Studies and continually take advantage of acquired expertise for the development of research in medical science. Those who target advancing to a doctoral course are expected to join the Doctoral Program in Medical Science of Juntendo University after completing the Master of Science Program and find jobs as researchers or engineers at universities or public offices, companies, hospitals and other fields of medical service.

### ■ For those considering the possibility of entering the Doctoral Program after completing the Master of Science Program

At Juntendo University, we have a system in place where regular language tests are held four times a year, and if the test is passed, you will be excused from the language test of the Doctoral Program. A regular language test can be taken while studying for the Master of Science Program.





The Masters' Program can be selected from 2 courses with a total of 8 programs. Degrees that can be obtained differ according to the course that you select, so please check the details of each course before you apply.

Course	Degree program	Degrees
Medical Science Course	<b>Advanced Medical Science Program</b> It is now possible for students outside of the Faculty of Medicine to learn the basics about medicine, life science and medical studies. Through the Enhanced Medical Science Program, students will gain a creative and broad perspective, as well as a lifelong attitude of tackling medical science, and we will nurture on a global level "researchers and advanced professionals in medicine and medical service with a high degree of motivation" with our motto, jin, a heart that is considerate and cherishes others.	<b>Master of Science (Medicine)</b>
	<b>Clinical Genetics (Genetic Counseling) Program</b> This certified genetic counselor training course was established in FY2020. Students will master the specialized knowledge essential for carrying out genetic counseling as well as counseling theories and techniques, and we will nurture the professionals who play an important role in the field of genomic medicine, providing pertinent genetic information as well as that about social support systems to patients for whom gene therapy is necessary along with their families, and aiding their autonomous decision-making through psychological and social support.	
	<b>Data Science Program</b> Data Science Program aims to find and develop leaders and managers that can pave the way for the next generation of AI and data science in areas such as business, medicine, and sports. By offering skills and knowledge about AI, we aim to develop personnel that can analyze big data acquired in various scenes such as medicine, healthcare, and sports and create solutions and new values.	
	<b>International Medical Science Program</b> This is a program for foreign exchange students who will be enrolling in October.	
Public Health Course	On the Course of Public Health, students will learn about fields such as epidemiology, biostatistics, social science, behavioral science, health administration, and medical management studies, and we will help to nurture advanced professionals with the practical and operational abilities to carry out clinical research, as well as experts with the practical capabilities deemed necessary at global health sites, including knowledge about health measures, health guidance, and international health activities.	<b>Master of Public Health</b>
	<b>Public Health / Global Health Program</b> The study of Public Health aims to tackle threats to health, including various burdens imposed by disease and disparities in the quality of healthcare, while promoting the practice of healthy lifestyles from the community level. We aim to equip students with the capabilities of tackling the various problems threatening public health and assuming a leading role in providing expert knowledge both domestically and abroad. They will possess the following competences: <ul style="list-style-type: none"> <li>• The capability to proactively research and practice Public Health and Global Health while possessing the necessary knowledge, moral values, and creativity</li> <li>• The capability to tackle problems affecting health domestically and abroad with a global perspective</li> <li>• The capability to recognize the realities imposed on vulnerable people due to disparities in the quality of healthcare and to uphold grand ideals that motivate them to contribute to resolving humanity's challenges from a global perspective</li> </ul>	
	<b>Clinical and Translational Science Program</b> We aim to train "clinical research supporters" with a focus on practical skills while fully utilizing the abundant clinical data from Juntendo University Hospital, recognized by JCI (Joint Commission International) and certified as a "Core Hospital for Clinical Research," as well as the university's clinical research support institution (Clinical Research / Clinical Trial Center). They will possess the following competencies: <ul style="list-style-type: none"> <li>• A thorough knowledge of the skills necessary for clinical research</li> <li>• A comprehensive understanding of clinical trial support work and the advanced team management skills required for strengthening inter-disciplinary cooperation</li> <li>• A capability to establish a fluent cooperative framework between clinical researchers and supporters</li> </ul>	
	<b>Health Communication Program</b> The Health Communication Program offers expertise and techniques required for medical translation through the Training Program for Medical Interpreters based on the Ministry of Health, Labor and Welfare. We aim to develop personnel that can play an important role in medical interpretation and support communication between doctors, patients and their families.	
	<b>Global Health</b> This is a program for foreign exchange students who will be enrolling in October.	

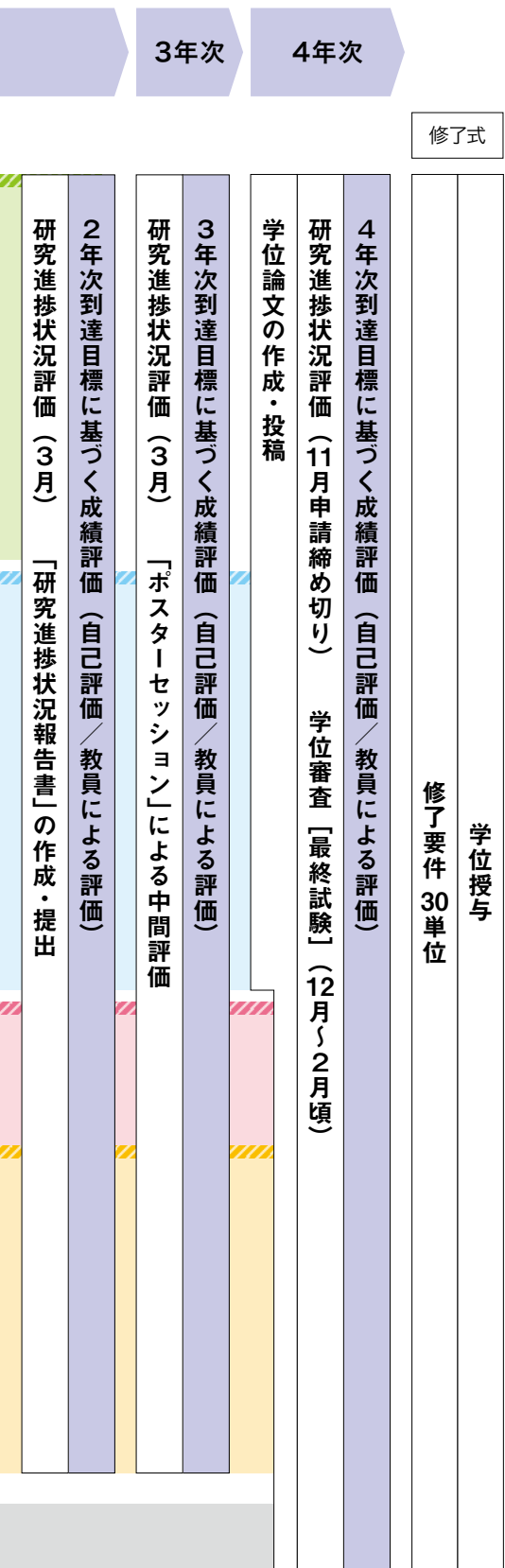
## 博士課程・教育科目カリキュラム概

学年	1年次	2年次
<div>コ</div> <div>ア</div> <div>プ</div> <div>ロ</div> <div>グ</div> <div>ラ</div> <div>ム</div> <div>カリキュラム</div> <div>専門プログラム</div> <div>研究支援</div>	<div>入学/オリエンテーション</div> <div> <b>1 基礎教育(Unit1)</b> [必修]           <ul style="list-style-type: none"> <li>1. Basic Course</li> <li>2. Research Support Course</li> <li>( 研究基盤センター 集中コース )</li> </ul> </div> <div> <b>2 実践教育(Unit2)</b> [選択必修]           <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 分子病態生物学</li> <li>2. 画像病理形態学</li> <li>3. 免疫アレルギー学</li> <li>4. 腫瘍医学</li> <li>5. 神経医科学</li> <li>6. ライフスタイル医学</li> <li>7. 社会の中の医学</li> <li>8. 再生・再建医学</li> <li>9. 動物実験</li> <li>10. 耐性菌同定法及びウイルス力価測定法体得</li> <li>11. 臨床統計入門</li> <li>12. 臨床統計応用</li> <li>13. 医療・医学入門</li> </ul> </div> <div> <b>3 レクチャー シリーズ(Unit3)</b> (3000)【DP①,③】[選択必修・選択]           <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 大学院特別講義</li> <li>2. 大学院特別講義(浦安病院)</li> <li>3. 大学院特別講義(英語)</li> <li>4. 医学特論</li> <li>5. Current Topics</li> <li>6. 英語集中プログラム①</li> <li>7. 英語集中プログラム②</li> <li>8. 抗菌薬使用に関するベーシックレクチャーシリーズ</li> <li>9. 医療経営学入門</li> <li>10. 臨床研究入門</li> <li>11. スペシャリスト養成コース</li> </ul> </div> <div> <b>4 専門教育(Unit4)</b> [必修] (専門講義・専門演習・専門実習)           <ul style="list-style-type: none"> <li>研究者養成コース/高度臨床専門家養成コース</li> <li>1) 環境と人間系</li> <li>2) 人体の生命機能系</li> <li>3) 人体の再生・再建系</li> <li>4) 附属病院</li> <li>5) 寄付講座</li> <li>6) 共同研究講座</li> <li>7) 産学協同研究講座</li> <li>8) 連携大学院</li> </ul> </div> <div> <b>5 専門研究(Unit5)</b> </div>	<div> <b>1 基礎教育(Unit1)</b> [必修]           <ul style="list-style-type: none"> <li>3. Advanced Course</li> </ul> </div> <div>           (参考)            1. ~ 2.            [1 ~ 3年次で各3回必修]            3.            [1 ~ 3年次で各2回必修]            4. ~ 11.            [選択]         </div> <div> <b>5 専門研究(Unit5)</b> [必修]           <ul style="list-style-type: none"> <li>論文基礎・応用演習</li> <li>・ポスターセッション</li> <li>・研究指導</li> <li>(論文作成指導)</li> </ul> </div>
研究支援	研 究 基 盤 セ ン タ ー	



# 略図

博士課程カリキュラムの授業構成は、「コアプログラム」と「専門プログラム」に分かれています。



## コアプログラム

### 1 -1 基礎教育 (Unit1) Basic Course [1年次 必修]

大学院における初期教育として、医療倫理、微生物学、再生医学、遺伝医学、臨床薬理学、形態学的手法、統計学的手法、動物実験やRI・放射線の基礎、医療情報システム、リスクマネジメント、医事法学といった研究手法の原理・科学的思考法などの基礎知識を学習します。

### 1 -2 基礎教育 (Unit1) Research Support Course [1年次 必修]

共同利用研究施設である研究基盤センターの各研究室より、研究施設の概要、設置機器等の説明及び利用上の注意等の講義を行い、今後、研究基盤センターの研究施設を有効に利用し、研究を発展させていく場となることを目標とします。

### 1 -3 基礎教育 (Unit1) Advanced Course [2年次 必修]

学位論文を作成するための基礎的な教育として、研究計画の立て方、論文の作成方法、研究行動規範、効果的なプレゼンテーション方法、知的財産管理など論理的思考、課題解決法、表現力の基本を学習します。

### 2 実践教育 (Unit2) [1年次 選択必修]

13のコースワークがあり、それぞれ基礎医学系と臨床医学系双方が連携して講義・演習・実習を組み合わせた統合化した授業内容となっています。1年次に1つのコースを大学院生のキャリアパスに応じて選択できます。希望によっては、2年次以降に追加で選択することも可能です。また、修士課程データサイエンス プログラムの11科目が選択できます。

### 3 レクチャーシリーズ (Unit3) [1～3年次 選択必修 / 4年次 選択]

大学院特別講義、医学特論、Current Topics等で構成され、夜間開講の科目が多く、1年次から4年次にまたがって履修できます。この科目群は、関連領域の研究を幅広く学習すると共に、大学院生としての豊かな教養の涵養と国際的通用性を身につけることが学習目標です。英語集中プログラム、英語による講義シリーズも用意されています。Current Topicsは、特別に各講座・研究室、寄付講座等において国内外から研究者を招聘したときに開催される講演会等で構成されます。

## 専門プログラム

### 4 専門教育 (Unit4) [1～4年次 必修]

主専攻とする主科目コース、主専攻を補完する科目の副科目コースからなり、高度な知識、技術を身につけ、自らの専門性を高めるための授業です。研究者養成コース（基礎系・臨床系）、高度臨床専門家養成コース（臨床研究）を置き、各コースはコースワークと専門研究で構成され、キャリアパスに応じ、コース間の乗り入れを可能としています。

### 5 専門研究 (Unit5) [1～4年次 必修]

論文基礎・応用演習となっており、「論文作成指導」と「3年次ポスターセッション（研究発表）」から構成されます。3年次後半に実施する3年次ポスターセッションでは、学位論文に関する中間発表を行い、評価委員による評価と助言を受け、研究の進捗状況が確認できます。

## ▶ Doctoral Program education subjects

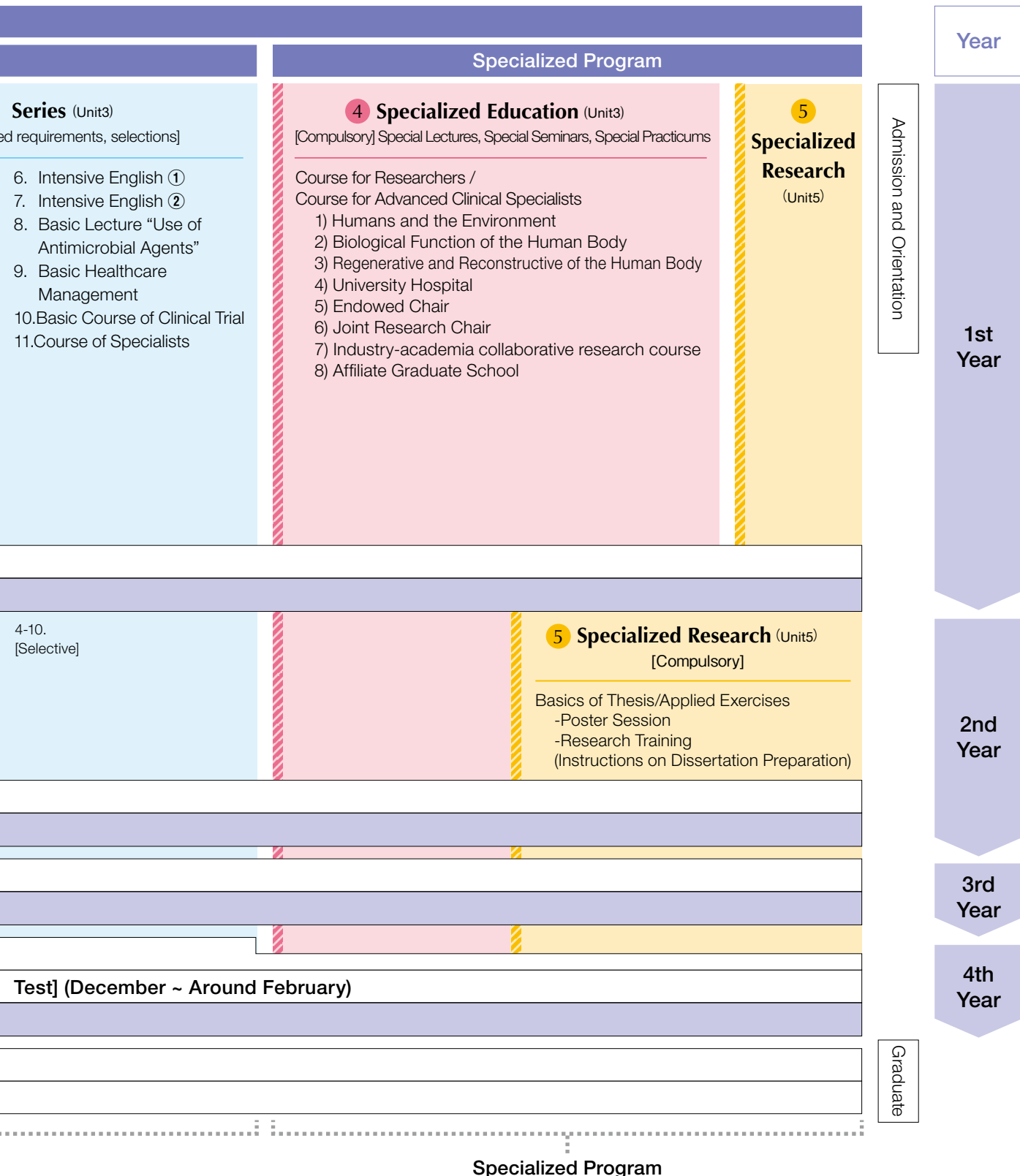
Research Support		Curriculum	
		Core Program	
Research Support Center	<div><div>1</div><div>Basic Education (Unit1)</div><div>[Compulsory]</div><div>1. Basic Course</div><div>2. Research Support Course (Research Support Center Intensive Course)</div></div>	<div><div>3</div><div>Lecture</div><div>[(3000) [DP1, 3] [selecte</div><div>1. Graduate School Special Lectures</div><div>2. Graduate School Special Lectures (Urayasu Hospital)</div><div>3. Graduate School Special Lectures (English)</div><div>4. Advanced Medical Science</div><div>5. Current Topics</div></div>	
	<div><div>2</div><div>Practical Education (Unit2)</div><div>[Selected requirements]</div><div>1. Molecular Pathobiology</div><div>2. Imaging in Pathomorphology</div><div>3. Allergy and Immunology</div><div>4. Tumor Medicine (Oncology)</div><div>5. Medical Neuroscience</div><div>6. Life Style Medicine</div><div>7. Medicine in Society</div><div>8. Regenerative and Reconstructive Medicine</div><div>9. Animal Experiments</div><div>10. Identification of antimicrobial-resistant bacteria and virus titration</div><div>11. Introduction to Clinical Statistics</div><div>12. Advanced Clinical Statistics</div><div>13. Introduction to Medicine and Medical Sciences</div></div>		
	Evaluation of Research Progress (August) Preparation and submission of “Research Proposal”		
	Achievement evaluation based on 1st Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)		
	<div><div>1</div><div>Basic Education (Unit1)</div><div>[Compulsory]</div><div>3. Advanced Course</div></div>	<div>Reference:</div> <div>1.-2.</div> <div>[Required three times for the 1st, 2nd and 3rd year respectively]</div> <div>3.</div> <div>[Required twice for the 1st, 2nd and 3rd year respectively]</div>	
	Evaluation of Research Progress (March) Preparation and submission of “Research Progress Report”		
	Achievement evaluation based on 2nd Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)		
	Evaluation of Research Progress (March) Interim Evaluation Based on “Poster Session”		
	Achievement evaluation based on 3rd Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)		
	Preparation and publication of dissertation		
Evaluation of Research Progress (Application deadline: November) Dissertation Defense [Final			
Achievement evaluation based on 4th Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)			
Completion requirements: 30 credits			
Degree conferment			

Core Program





# curriculum overview



Each curriculum is described in detail from the next page.

# ▶ Doctoral Program education subjects

## Core Program

### 1-1 Basic Education Basic Course

(Unit1)

[Compulsory for 1st Year]

As initial education at Graduate School, students learn the basics of medical ethics, microbiology, regenerative therapy, clinical pharmacokinetics, morphological methods, statistical methods, animal experiments, RI and radiology, in addition to basic knowledge, including principles and scientific ways of thinking such as medical information systems, risk management and medical jurisprudence.

### 1-2 Basic Education Research Support Course

(Unit1)

[Compulsory for 1st Year]

Each laboratory of the Biomedical Research Center, which is a jointly used research facility, give a lecture on an overview of facilities, explanations of installed equipment, etc., and remarks on use, with the purpose of having research facilities of the center effectively used, in addition to developing your research.

### 1-3 Basic Education Advanced Course

(Unit1)

[Compulsory for 2nd Year]

As basic education for preparing dissertations, students learn how to make a research proposal, how to prepare a dissertation, code of research conduct, effective presentation methods, logical ways of thinking such as intellectual property management, how to solve challenges and basic expressions.

### 2 Practical Education

(Unit2)

[Selected requirements for 1st Year]

13 courses of work are available, and each one has content integrating lectures, exercises and training through collaboration between basic medicine and clinical medicine courses. Depending on each graduate school student's career path, one course can be selected in the 1st Year. If so desired, students can choose additional courses in the 2nd Year and beyond. In addition, students can choose from 11 courses in the Master's Program in Data Science.

### 3 Lecture Series

(Unit3)

[Compulsory for 1st, 2nd, and 3rd Year and selective for 4th Year]

This series is comprised of special lectures at graduate school, Advanced Medical Science, current topics, etc., and many of which are available at night, enabling students to take them from the 1st till the 4th year. This group of subjects has a learning target that while learning about research in relevant domains from a broad perspective, the students will develop a rich culture and an international mindset. Japanese classes, intensive English programs and lectures in English are also available. An example of current topics is lectures that take place when Japanese or overseas researchers are invited to participate in individual courses, labs or Endowed Chairs.



# curriculum overview

## Specialized Program

### 4 Specialized Education

(Unit4)

[Compulsory for 1st, 2nd, 3rd and 4th Year]

This course is comprised of major subject courses as main area of studies and minor subject courses to supplement majors. The classes are held to master advanced knowledge and skills and enhance expertise. Course for Researchers (Basic and clinical), Course for Advanced Clinical Specialists (Clinical studies), are available. Each of these courses is comprised of course work and specialized research and courses are interchangeable, depending on individual career paths.

### 5 Specialized Research

(Unit5)

[Compulsory for 1st, 2nd, 3rd and 4th Year]

This course is for basic and applied training of dissertation preparation, constituted by "Instructions on Dissertation Preparation" and "Poster Session in the 3rd Year (Research presentation)." At the Poster Session that is conducted during the 2nd half of the 3rd Year, students will give interim presentations on their dissertations, receive evaluation and advice from evaluation committee members in order to confirm their progress with research.

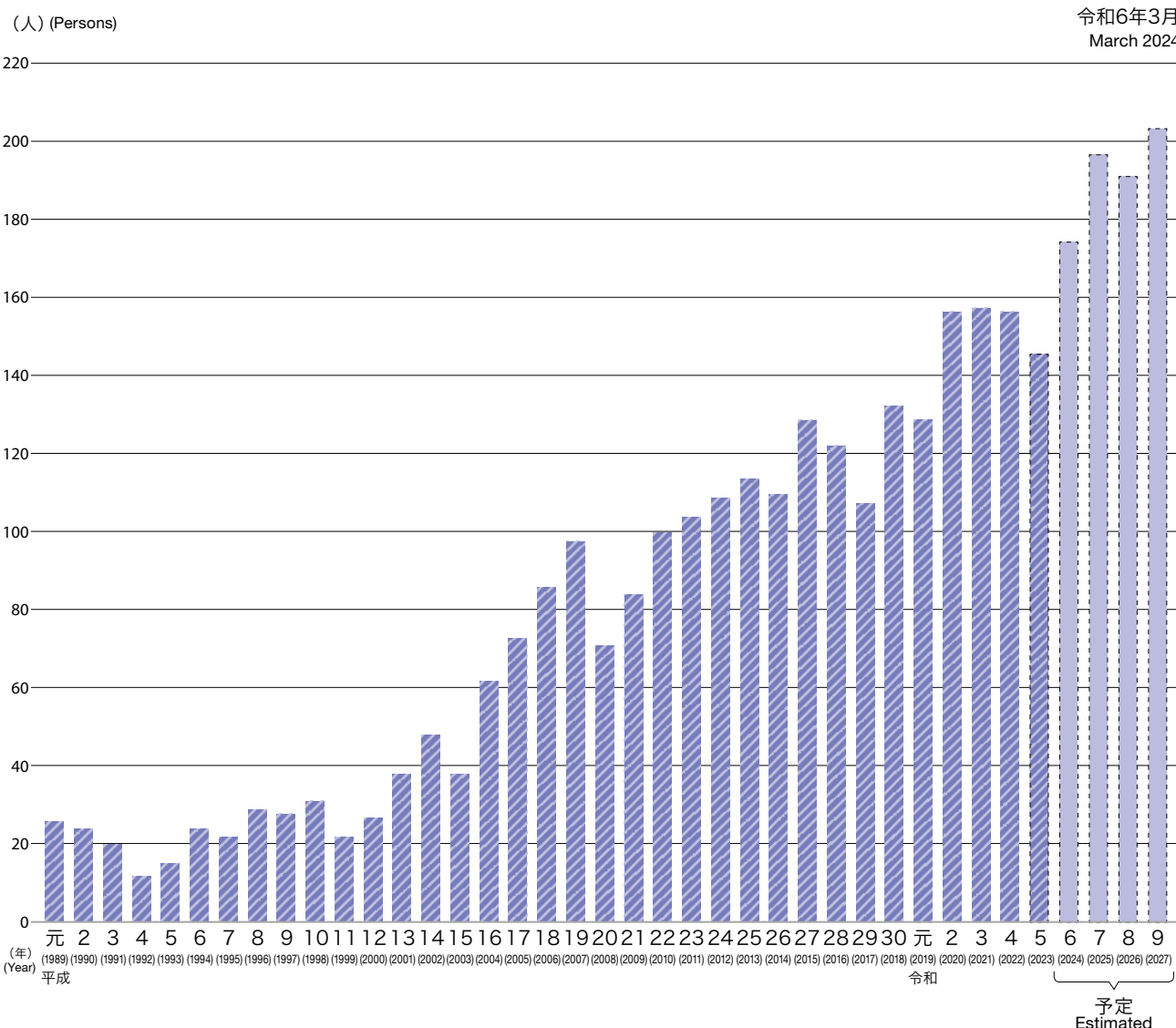


## ▶ 順天堂大学博士（医学）甲種学位※ 授与者数推移

（※甲種学位：大学院の課程修了者に授与される博士号）

Transition in the number of graduates with Doctor of Philosophy (Medicine) conferred

甲種学位授与数累計：2,879号 Total number of doctorate degrees conferred:2,732



### 早期修了制度（3年修了）

Early Graduation System (Completion in 3 years)

博士課程の標準修業年限は4年間ですが、インパクトファクター（IF）の高い国際雑誌に論文を発表するなどの優れた研究実績が確認できた場合には3年次に学位審査試験を受験し大学院を修了できる制度があります。

The standard duration of the doctoral program is 4 years, but there is now a diploma system in place where students with an excellent research record, such as publishing a thesis in a high impact factor (IF) international journal, are admitted to make a doctoral dissertation defense in their third year in order to complete graduate school.





## 学位論文 博士（医学）

Dissertations: Doctor of Philosophy (Medicine)

令和2～5年度 (R6.3月時点)

2020 - 2023 (As of 2024)

学位授与数 Number of degrees conferred	英文論文 English dissertations		IF <sup>※1</sup>		
	論文数 Number of dissertations	%	平均 <sup>※2</sup> Average	IF6以上の論文数 Number of dissertations with an IF of 5 or more	%
614	611	99.5%	4.34	72	11.7%

### ●取得率は約95%、論文の9割以上が英語論文

※1 IF: インパクト・ファクター；トムソン・ロイターの引用文献データベースに収録されるデータを元に算出された学術雑誌の影響度、引用された頻度を測る指標

※2 学位論文掲載受理を受けたIFのあるジャーナルでの平均値

### ●Conferred ratio is about 95%, with more than 90% of dissertations in English

※1 IF: Impact Factor: An index to indicate the influence of an academic journal and frequency of quotations calculated on the basis of data registered in the Thomson-Reuter's quoted document database.

※2 Average of papers accepted for publication in journals with IF

### ●大学院修了者の学位論文情報を公開しています。

### ●All graduates school graduates' dissertation information is disclosed.

順天堂大学学術情報リポジトリ

Juntendo Academic Information Repository

順天堂大学学術情報リポジトリは、順天堂大学において生産された研究・教育成果物を学内外に公開するデータベースです。  
リポジトリに登録されているコンテンツの著作権は、著者、出版社、学協会などが保持しています。  
コンテンツの利用については、著作権法に規定されている私的利用や引用などの範囲内で行ってください。

コンテンツ

トップ ランキング

入力後、Enterキーを押下し検索してください

検索 詳細検索

全文 キーワード

インデックスツリー

- ▶ 学位論文
- ▶ 学術雑誌論文
- ▼ 学内刊行物
  - ▶ 順天堂医事雑誌
  - ▶ 順天堂スポーツ健康科学研究
  - ▶ 順天堂大学スポーツ健康科学研究

Index List

- 学位論文 2340 Items
- 学術雑誌論文 5 Items
- 学内刊行物 658 Items

ご案内

- 【登録方法はこちら】順天堂大学学術情報リポジトリについて

お知らせ

- 「順天堂大学学術情報リポジトリ」は新システム（JAIR Cloud）に移行しました。（2024.6.10）

リンク

- 順天堂大学
- 順天堂大学学術メディアセンター
- 順天堂大学学術メディアセンター蔵書検索（OPAC）

お問い合わせ先

本館・お茶の水キャンパス  
学術メディアセンター  
リポジトリ担当

順天堂大学学術情報リポジトリ  
Juntendo Academic Information Repository



日本語版URL: <https://jair.repo.nii.ac.jp/lang/ja>

英語版URL: <https://jair.repo.nii.ac.jp/lang/en>

## 令和6年度外国籍学生数

Number of student from overseas for SY2024

1年生 1st year	2年生 2nd year	3年生 3rd year	4年生 4th year	計 Total
49	40	25	13	128

## ▶ 研究センターの利用

大学院生が研究に利用することができる最新の機器を備えた16の研究センターがあります。

### 主な研究センター

#### ・研究基盤センター

高度に精密な機器分析を行う共同利用研究施設で、登録をすれば誰でも個人として利用できます。専属のスタッフが常駐し、タンパク発現解析、分子生物学的解析、免疫組織染色など、すべてを行うことができる施設で、常時稼働しています。

#### ・疾患モデル研究センター

動物愛護法及びその他の関連法規に従った順天堂大学動物実験等管理規則に基づき、医学研究及び医学教育のための動物実験が行われています。基礎研究及び臨床研究の成果に基づいた、本学の高度医療を支えています。

#### ・ゲノム・再生医療センター

ES細胞、iPS細胞、体性幹細胞等の「幹細胞」を利用し、失われた臓器や組織、さらにはその機能を修復・再生しようとする再生医療の研究推進を図ります。

#### ・難病の診断と治療研究センター

ゲノム医療、再生医療を通じて医療・医学の進歩に貢献する施設として平成28年7月に開設しました。臨床検体の解析を通じて得られた遺伝子情報を用い、難病の発生病序、診断、治療開発などの教育・橋渡し研究や、複数の細胞調整室の設置により同時に複数のプロジェクトの推進が可能です。



## ▶ 秋入学制度

2つの学位プログラム (International Medical Science / Global Health) では、10月入学 (秋入学) の外国人留学生向けカリキュラムを用意しています。英語による講義や演習等により、英語のみで修了単位を修得できるカリキュラム構成となっています。受験資格の確認などは下記までお問合せください。

教務課(医学研究科 担当) : [gsm\\_nyushi@juntendo.ac.jp](mailto:gsm_nyushi@juntendo.ac.jp)

## ▶ 連携大学院制度

連携大学院協定を締結している機関の職員は、社会人大学院生として、各機関に籍を置きながら、順天堂大学大学院医学研究科博士課程の授業科目 (大学院の専門プログラム) の単位を修得可能とし、各機関で行った研究の成果をもって学位の取得が可能です。

・国立研究開発法人 国立がん研究センター「最先端がん臨床研究コース」

・国立研究開発法人 国立国際医療研究センター「高度専門医療研究コース」

・独立行政法人 国立病院機構 相模原病院「アレルギー・臨床免疫研究コース」

## ▶ 学納金

費目		初年度	2年次以降	備考
学費	入学金	200,000円	—	入学時のみ
	授業料	425,000円※	425,000円※	
	施設設備費	150,000円	150,000円	
委託経費	同窓会費 (終身会費)	100,000円		博士課程のみ
小計		875,000円	575,000円	

※修士課程医科学コースデータサイエンス学位プログラムのみ、授業料は1,075,000円となります。



## ▶ Use of Research Centers

We have 16 research centers that are equipped cutting-edge equipment that graduate school students can make full use of in their research.

### Main Research Centers

#### · Research Support Center

This is a research facility for shared use to conduct high precision analysis with equipment and by making a registration, any graduate school student can use it as individuals. With dedicated resident staff members and open around the clock, the facility meets all needs for analysis, including protein expression analysis, molecular biological analysis and immunohistostaining.

#### · Center for Biomedical Research Resources

Based on Juntendo University Animal Experiment Control Rules that are fully compliant with the Act on Welfare and Management of Animals and other relevant laws and regulations, all experiments on animals are conducted for medical research and education purposes only. Such experiments support our advanced medicine, based on the results of basic and clinical research.

#### · Center for Genomic and Regenerative Medicine

Taking advantage of ES cells, iPS cells, somatic stem cells and other stem cells, we strive to promote the research of regenerative medicine to repair and regenerate lost organs or tissues and in addition, their particular functions.

#### · Intractable Disease Research Center

The Intractable Disease Research Center was established in July 2016 as a facility to contribute to the development of medical services and medicine through genomic and regenerative medicine. Using gene information acquired through an analysis of clinical specimens, the center can offer educational and translational research on developmental mechanisms of intractable diseases, diagnosis, treatment developments, etc., in addition to the simultaneous promotion of multiple projects by establishing multiple cell processing centers.

## ▶ Autumn Enrollment System

In the Two master's programs (International Medical Science / Global Health) and the doctoral program, a curriculum designed for foreign exchange students enrolling in October (Autumn Enrollment System) is available. The program consists of lectures, exercises, and other activities conducted entirely in English, allowing students to earn their degrees solely in English. For inquiries regarding eligibility for the program, please contact the Educational Affair Department (Graduate School) at [gsm\\_nyushi@juntendo.ac.jp](mailto:gsm_nyushi@juntendo.ac.jp).

## ▶ Affiliate Graduate School System

Staff of institutions that have an affiliate graduate school agreement with our university can acquire credits of class subjects (Graduate School's specialized programs) of the Doctoral Program in Medicine at Juntendo University, while belonging to their institutions and can acquire a degree based on research conducted by individual institutions.

#### · Course of Advanced Clinical Research of Cancer (National Cancer Center Japan)

#### · Course of Advanced and Specialized Medicine (National Center for Global Health and Medicine)

#### · Course of Allergy and Clinical Immunology (Sagamihara National Hospital)

## ▶ Tuition & Fees

Categories		First year	Second year and beyond	Note
School fees	Admission fee	200,000	—	Only at admission
	Tuition	425,000*	425,000*	
	Facilities & equipment fees	150,000	150,000	
Outsourcing expenses	Alumni association fee (lifetime membership)	100,000		Only for the Doctoral program
Total		875,000	575,000	

\*Tuition for Data Science Course of Medical Science -Data Science Program- master's program is 1,075,000.



## Campus



### 1 本郷・お茶の水キャンパス

[医学部/医学研究科/国際教養学部/保健医療学部/  
保健医療学研究科/国際教養学研究科]

#### Hongo-Ochanomizu Campus

(Faculty of Medicine / Graduate School of Medicine /  
Faculty of International Liberal Arts / Faculty of Health  
Science/ Graduate School of Health Science/ Graduate  
School of International Liberal Arts)



### 2 さくらキャンパス

[スポーツ健康科学部/  
スポーツ健康科学研究科]

#### Sakura Campus

(Faculty of Health and Sports Science/Graduate  
School of Health and Sports Science)



### 3 浦安キャンパス

[医療看護学部/医療看護学研究科]

#### Urayasu Campus

(Faculty of Health Care and Nursing /Graduate  
School of Health Care and Nursing)

## グローバル人材育成 順天堂の ネットワーク

Juntendo network cultivating  
globalized human resources

## Hospital



### 6 順天堂医院

Juntendo Hospital



### 7 静岡病院

Juntendo University  
Shizuoka Hospital



### 8 浦安病院

Juntendo University  
Urayasu Hospital





# 4

## 浦安・日の出キャンパス

[医療科学部/健康データサイエンス学部/薬学部]

### Urayasu Hinode Campus

(Faculty of Medical Science/ Faculty of Health Data Science/ Faculty of Pharmacy)

# 5

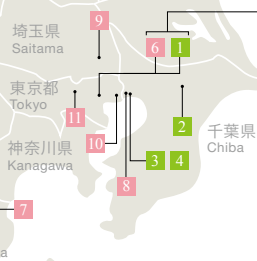
## 三島キャンパス

[保健看護学部/  
医療看護学研究科]

### Mishima Campus

(Faculty of Health Sciences and Nursing/Graduate School of Health Care and Nursing)

## を支える



# 9

## 順天堂越谷病院

Juntendo University  
Koshigaya Hospital

# 10

## 順天堂東京江東 高齢者医療センター

Juntendo Tokyo Koto Geriatric  
Medical Center

# 11

## 練馬病院

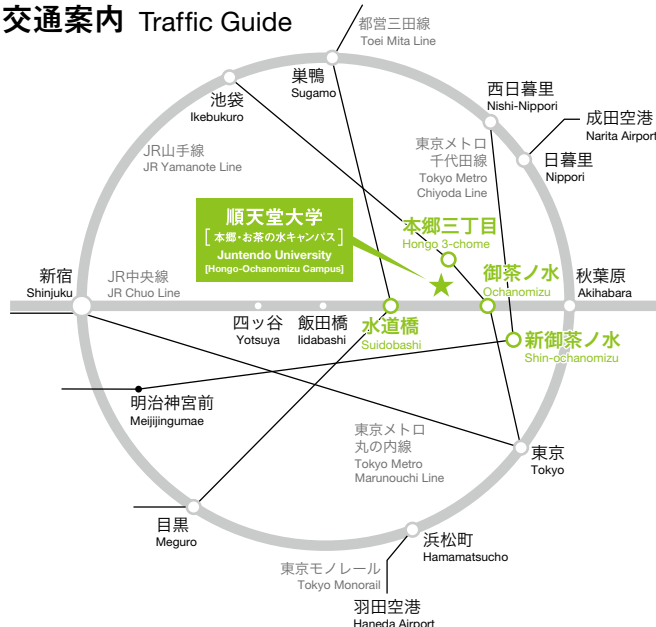
Juntendo University  
Nerima Hospital

## 本郷・お茶の水キャンパス 1

## 順天堂医院 6 へのアクセス

Access to Hongo-Ochanomizu Campus

### 交通案内 Traffic Guide



### 5線利用可能 Five different train lines are available

#### JR 中央線・総武線

JR Chuo Line/Sobu Line

御茶ノ水駅より徒歩5分  
水道橋駅より徒歩7分

5 min. on foot from Ochanomizu Train Station  
7 min. on foot from Suidobashi Train Station

#### 東京メトロ 丸の内線

Tokyo Metro Marunouchi Line

御茶ノ水駅より徒歩5分

5 min. on foot from Ochanomizu Train Station

#### 都営地下鉄 三田線

Toei Mita Line

水道橋駅より徒歩7分

7 min. on foot from Suidobashi Train Station

#### 東京メトロ 千代田線

Tokyo Metro Chiyoda Line

新御茶ノ水駅より徒歩7分

7 min. on foot from Shin-ochanomizu Train Station

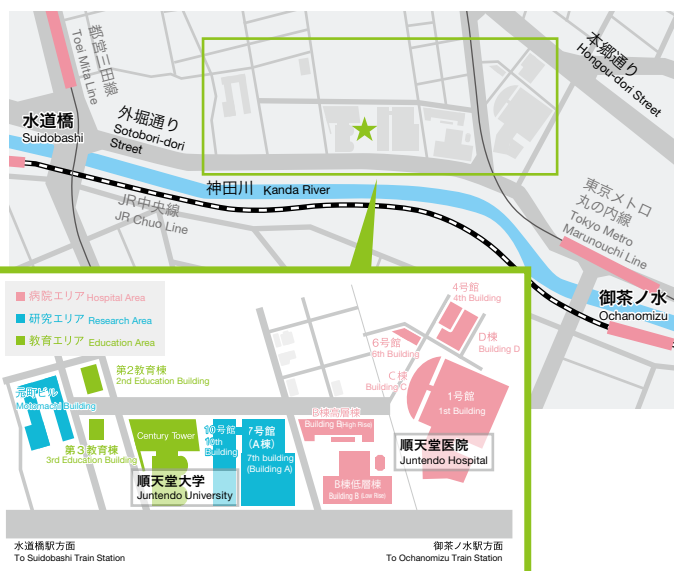
#### 都営地下鉄 大江戸線

Toei Oedo Line

本郷三丁目駅より徒歩5分

5 min. on foot from Hongosanchome Train Station

### アクセスマップ Access Map





順天堂大学

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

Tel.03-3813-3111 (代表)

<https://www.juntendo.ac.jp>

堂